

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2022年 2月 5日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」松本校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		法令を遵守したスペースを確保しています。	レイアウトを工夫して、保護者様の待機スペースを確保できるよう努めます。
	②	職員の配置数は適切である	○		法令で必要とされる配置をしています。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている		○	パーティションで空間を分けたり、特性に応じて視覚への刺激を少なくするような環境作りに努めています。	今後、バリアフリー化ができるように、改善していきます。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		子ども達が集中できるようシンプルな内装にしています。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		個人面談を通じ、振り返りと目標設定をしています。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		保護者様の意見を真摯に受け止め業務改善しています。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		当社 HP・事業所ブログにて公開しています。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	○		利用者・社内の 2 社評価を中心に行っています。	法人グループの発達支援研究所へ依頼をしています。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		1 か月の初任者研修を実施しています。	
適切な支援の	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		子どもと保護者のニーズを聞き取り個別支援計画を作成しています。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		統一のアセスメントシートを使用しています。	

提供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		アセスメント・保護者様のニーズをもとに支援内容の設定を行っています。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		計画に沿った支援を周知徹底しています。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		お子様の事例を共有し擦り合わせを行っています。	児発管と指導員の連携に努めます。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		お子様一人ひとりに合わせたプログラムを毎回提案しています。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	○			個別活動を中心に、集団活動も計画・ご案内しております。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		朝礼と夕礼にて職員間での情報共有を行っています。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		朝礼や夕礼、面談・体験後に必ず振り返りを行っています。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		毎回指導記録をとり見直しています。	アプリを活用し共有化しています。
⑳	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		日々のお子様の様子や保護者様の情報を大切にしています。		
関係機関や保護者との	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		児童発達支援管理責任者や指導員のだれが参加してもわかるように情報共有を心がけています。	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		ご要望にお応えし情報共有・連携を行っています。	
	㉓	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	/	/	該当なし	必要に応じて、関係機関と連携して支援を行う予定です。

連携	②④	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	/	/	該当なし	必要に応じて、主治医や協力医療関係機関等と連絡体制をとります。
	②⑤	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		必要に応じて連絡ノート等を活用して情報共有を行っています。	可能な範囲で要請のあった園や学校間で相互理解を図っています。
	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○			可能な範囲で要請のあった園や学校間で相互理解を図っています。
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		外部専門家による研修や教材、プログラムの監修・策定を行っています。	
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		○	ご希望や問い合わせがあれば検討します。	支援の時間が限られているため、今のところ活動機会は設けていません。
保護者への説明責任等	②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している		○		機会があれば、今後参加を検討します。
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		保護者とのフィードバックの時間を確保しています。	
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	○		保護者交流会やフィードバック時にアドバイスをしています。	予約制ですが、個別・グループ相談を実施しています。
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		保護者様がわかりやすい表現を心がけています。	
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		具体的な支援の内容については、個別支援計画を提示しながら説明しています。	
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		支援後のフィードバック時に必要な助言を行っています。	ご希望者に月1回の相談支援を行っています。
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		保護者交流会を定期的に開催し、参加者を募っています。	
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		事業所に苦情受付および解決責任者を定め、相談や申し入れをしやすい体制づくりをしています。	

非常時等の対応	③7	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		教室内に活動内容やイベントのご案内、お便りの定期発行等を行っています。	定期的に LINE やブログを活用して発信しています。
	③8	個人情報の取扱いに十分注意している	○		個人情報が記載された書類は鍵付きキャビネットに保管しています。	
	③9	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		ICT 機器や視覚的ツールなどを活用しています。	
	④0	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○	地域に開かれた事業運営を心がけています。	地域児童や保護者様に配慮しながら、可能な限り地域に開かれた運営を心がけています。
	④1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		マニュアルを策定し、職員への周知を徹底しています。	
	④2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		月 1 回の避難訓練を実施しています。	
	④3	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		面談等でお子様の状況を確認しております。	
④4	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	/	/	該当しない	面談時には、必ず食べ物などのお子様のアレルギーも有無を確認しています。	
④5	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		ヒヤリハット報告書の作成と共有化を行っています。	職員全員が危険予測を意識するよう努めます。	
④6	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		マニュアルを策定し研修を実施しています。	管理者からの伝達研修を実施しています。	
④7	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○		同意書といった書面を取り交わしています。	保護者様へ契約時に丁寧に説明し、身体拘束に係る同意書を依頼しています。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2022年 2月 5日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」松本校 保護者等数（児童数）：15 回収数：15 割合：100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13	2				
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	13	1		1	発語の遅れがあるので口腔機能の知識をふまえた訓練があればいいと思います。	指導員とのやりとりで発語を促すとともに、機能に障害があれば医療との連携も考えながら支援をさせていただきます。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	13	2			階段でつまづいてしまう心配があるので、手すり等があればと思います。	すぐに解決できませんが、検討します。ご不便のないように職員がフォローしております。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	15					
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	13	1		1		保護者様からの聞き取りを参考に計画しております。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	13	2				
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	15					
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	14	1				
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	4	3	1	交流の機会を体験していないため	コロナ禍にあって交流は控えております。個別対応のため難しさもあります。
保護	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15					

者への説明等	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	15					
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	10	3	1	1	・勉強会がありますが、まだ不参加なのでどちらともいえないです。 ・ペアレントトレーニングをこちらの施設で出来るのか不明なため。	・定期的を開催していますので、ご都合よいときに、是非ご参加ください。 ・厚労省のペアレントトレーニングの実践に沿って行っております。ご不明な点があれば相談に応じます。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	11	1		3		支援後のフィードバックを通して共通理解を心掛けています。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12		1	2		フィードバック時に助言させていただきます。事業所内相談支援サービスもご利用ください。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	10	4		1		定期的を開催していますので、ご都合よいときに、是非ご参加ください。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	14			1		
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15					
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	8	3		4		お便りやブログ、LINE等で活動報告をしております。自己評価結果をホームページに掲載しています。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	13	2				
非常時等	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	11	1	2	1		マニュアル等はファイリングし保管をしています。実践を心がけます。

の 対 応	①	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	5	1	2		お子様を驚かせないよう配慮しながら月に1度は避難訓練等を計画しています。
満 足 度	②	子どもは通所を楽しみにしているか	15				とても楽しみにしています。	今後も楽しく通所できるよう職員一同努めます。
	③	事業所の支援に満足しているか	15					

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。